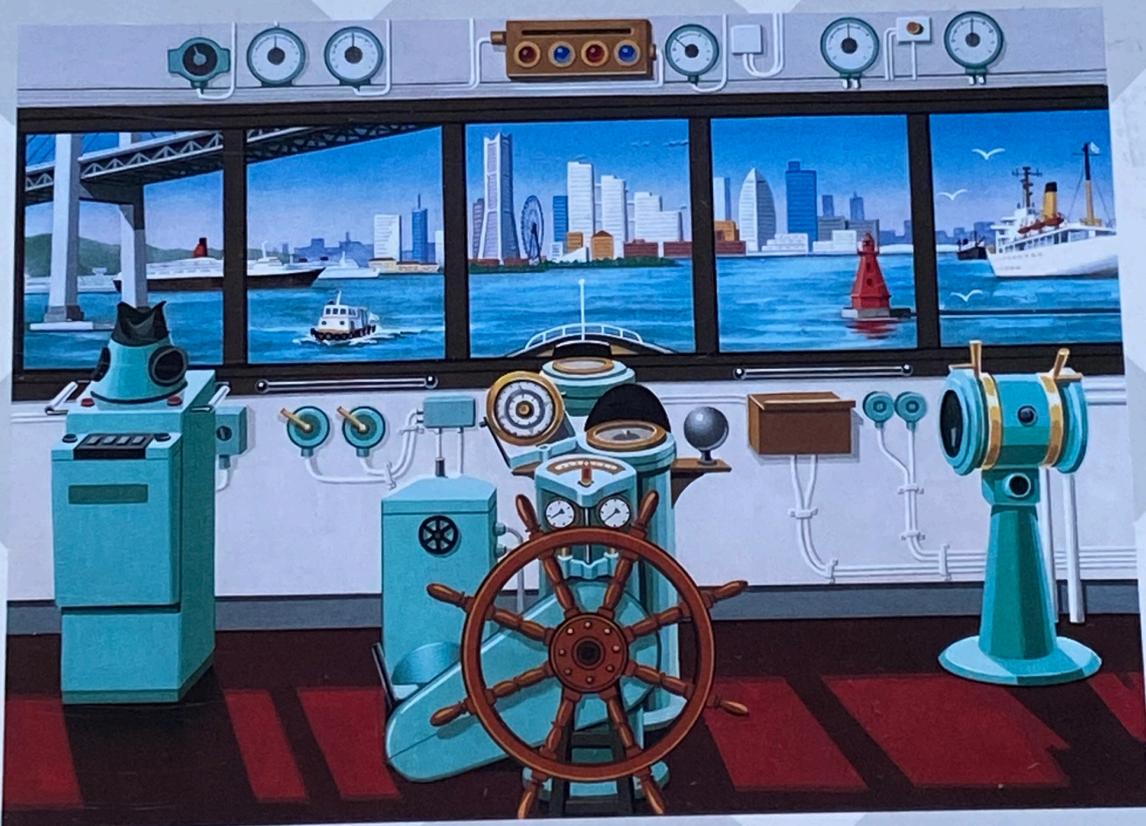


Quick English V2.0

for Macintosh

ビジネス会話2



アイエヌエス株式会社

映像

見て

ネイティブ
スピーカー

聞いて

録音
再生

話して

覚える 英会話

グラフィックユーザーインターフェイスと映像・サウンド機能をフル活用。
キーボードの操作はいっさい無くだれにでも簡単に使いこなせます。



ゲームモード

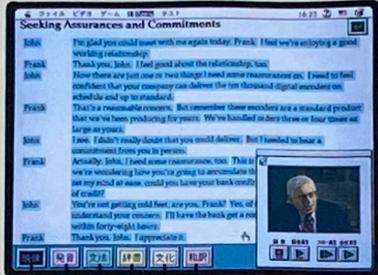


練習モード



テストモード

Quick Englishは、92マルチメディア
グランプリ・教育アプリケーション
賞を受賞した英会話ソフトです。映
像とサウンド機能を駆使し、見て・
聞いて・話してという英会話の基本
を効果的に、そして自分のテンポに
合わせて学習できます。まず、ネイ
ティブ・スピーカーによる会話が、
実写映像で画面モニターから流れて
きます。会話を聞いた後スロー再生
したり、自分の声を録音してネイ
ティブ・スピーカーの発音と聞き比べ
ることができます。さらに、対話文
の語彙・文法・発音・和訳・文化の
説明が、アイコンをクリックするだ
けで瞬時に表示されます。その他、
理解度をチェックする練習問題モ
ードやテストモード、クロスワードパ
ズルなどを楽しめるゲームモードも用
意され、親切でわかりやすく学習意
欲を高める機能を満載しています。



① ② ③ ④ ⑤ ⑥

- ① 映像を繰り返し見たり、自分の声を録音することができます。
- ② 発音記号ごとの発音をきくことができます。選んだ発音記号を使った単語の発音を聞くことができます。
- ③ 文法の解説が表示され、ストーリーに沿った文法の学習をすることができます。
- ④ 語彙の解説が英文でされ、例題が1つ表示されます。
- ⑤ アメリカの文化が紹介されます。
- ⑥ 全文の和訳を見ることができます。

●画面がしゃべるVideo機能(基本編)

●TPOにあわせて自分でストーリーが作れる(応用編)

シミュレーション
メニュー

■交渉と取り引き編

- ・条件に関する討議をする
- ・表明に対する質問をする
- ・要求の拒否と同意
- ・契約の際の保証と約束
- ・返金と修理

■会議編

- ・ミーティングを計画する
- ・ミーティングの始めに
- ・質疑応答
- ・一例を紹介する
- ・コンセンサスをとる

必要なハードウェア・ソフトウェア

1. Macintosh LC 520以上
2. 倍速CD-ROMドライブ
3. 13インチ以上のカラーモニター
4. 2.0MB以上の空メモリ(仮想メモリは使用できません)
5. 漢字Talk7.1以上(System7.1+JLKを含む)
6. Quick Time V2.0(付属)
7. 音声入力ユニット

※このソフトウェアは、13インチカラーモニターを標準に設定されています。
※このソフトウェアは、32,000色以上のモードでご使用になれます。

教材内容

- ・CD-ROMディスク 1枚
- ・操作マニュアル 1冊

※ ResponsBook(練習問題集)を別途販売しております。
ご希望の方は弊社までお問い合わせください。

価格 **13,200円**(消費税別)

※Appleの名称及びロゴ、漢字Talkは、米国アップルコンピュータ社の登録商標です。

※Macintosh及びQuickTimeの名称及びロゴは、米国アップルコンピュータ社の商標です。

販売元 **コムテック株式会社**
〒108 東京都港区三田3-1-12スリーA三田ビル
TEL 03-3798-9786 FAX 03-5445-0643

開発元 **アイ・エヌ・エス株式会社**
〒141 東京都品川区西五反田2-24-4



T 4988595100090

QJEM-40200

Quick English 2.0

for Macintosh

COMPACT
disc
QEJM-4V201

ビジネス会話
②
Negotiations and
Transactions
Business Meetings



アイ・エヌ・エス 株式会社

© Copyright 1995 INS CORPORATION

Quick English for Macintosh

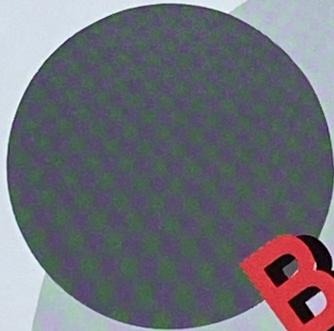
操作マニュアル

C

E

D

B



B

A

A

D
E

ソフトウェアをご使用になる前に必ずお読みください

INSソフトウェア使用権許諾契約書

本ソフトウェアをご使用になる前に本書面を注意深く読んでください。

貴方は、本ソフトウェアをご使用になることにより、この契約条項に拘束されることに同意したことになり、この契約条項に同意しない場合は、本ソフトウェアをご使用になる前に、直ちに貴方が購入した場所にこのパッケージを返品し全額の払戻を受けてください。

ここに収められているコンピュータ・プログラム（以下「ソフトウェア」といいます）は、この契約条項の下においてのみ使用されるために、アイ・エヌ・エス株式会社（以下「INS」という）が貴方に対し使用権を許諾したものであり、販売したものではありません。また、INSは、貴方に対し明示の許諾をしていないいかなる権利をも保有するものではありません。貴方は、ソフトウェアが記録された磁気媒体を所有するものですが、INSはそのソフトウェア自体及びその複製物全てについて所有権を有するものではありません。

1. 使用権許諾

本契約は貴方に対し以下のことを許諾します。

- (a) ソフトウェアを同時に一つのコンピュータのみに使うこと。
- (b) 他の者に対して、本契約の写し及びソフトウェアに付随する全ての書面資料と共にソフトウェア及び本契約の下における全ての権利を譲渡すること。但し、貴方がINSに対してその譲渡を書面より通知し、他方の当事者が本契約の条項及び条件を読み且つ受諾することに同意することを条件とします。

2. 制限

貴方は、ソフトウェアの複製物を第三者に販売し又は一つのコンピュータから他のコンピュータにネットワークを通じてソフトウェアを電子移転させることはできません。ソフトウェアは営業上の秘密を含むものであり、それらを保護するため、貴方は、ソフトウェアを逆コンパイルすること、エンジニアを変更すること、逆アセンブルすること又は他の方法でソフトウェアを人間が関知することができるようにすることはできません。貴方は、ソフトウェアを修正、改造、翻訳、賃貸借、ローン、利益のための再販売、配給、ネットワークすること、又はソフトウェア若しくはその部分に基づいた派生的な作品を製造することはできません。

3. 終了

本契約は、その終了時まで有効なものです。貴方が本

契約の条項に従わなかった場合には、INSからの通知を要することなく、本契約は直ちに終了します。終了時には、貴方は、ソフトウェアを破棄しなければなりません。貴方は、本ソフトウェアを破棄することにより、何時においても、本契約を終了させることができます。

4. 保証の放棄・救済及び損害賠償の制限

(a) 媒体に関する制限された保証

INSは、購入の領収書の写しにより立証される引渡の日から90日間は通常の使用の下で、ソフトウェアが記録されている媒体に素材自体における瑕疵がないこと及び製造過程に瑕疵がないことを保証します。INSは、貴方が瑕疵ある媒体をその購入領収書と共にINSに返還することを条件として、貴方に対し、無料で媒体を交換します。INSの保証は本ソフトウェアの交換に限定されます。INSは、事故、悪用又はアプリケーションのミスによって発生した損害に関しては、その責任を負いません。また本ソフトウェアの日本国外における使用についても上記保証は適用されません。

(b) ソフトウェアに関する保証の放棄

ソフトウェアは、いかなる種類の保証なしに現状のままで提供され、INSは、全ての黙示の保証の放棄をします。INSは、正確性、精確性、信頼性、通用性その他の点につき、ソフトウェア若しくは付属の書面資料の使用若しくはその使用の結果に関して、保証をなすものではありません。ソフトウェア及び書面資料の使用の結果及びその実行に関する全ての危険負担は貴方にあります。もしソフトウェアに瑕疵ある場合でも、INS又はその問屋・販売店・代理店の役員及び従業員ではなく、貴方が、全て必要なサービス、修理、又は訂正の全ての費用を負担します。

(c) 責任の制限

INSは貴方が、本ソフトウェアの使用又はそれを使用できなかったことにより生じた派生的、付随的、又は間接的損害（営業上の利益の喪失、業務の中断、営業情報の喪失、関連機器及びソフトウェアの破損などによる損害を含むがそれに限定されない）についても一切の責任を負いません。たとえそのような損害の可能性についてINSが知らされた場合でも、貴方が第三者から損害の賠償に関する請求を受けた場合でも同様とします。

からの通知を
す。終了時
ればなりま
ることによ
ことができ

立証される
下で、ソフ
才自体にお
瑕疵がない
瑕疵ある媒
置すること
媒体を交換
の交換に
はアプリ
害に関し
本ソフト
でも上記

なしに現
然示の保
確性、
フトウェ
くはその
ではあり
使用の結
担は貴方
る場合
店の役
必要な
を負担

はそれ
主的、
益の喪
機器及
含むが
責任を
能性に
第三
合で



Quick English

Quick English 操作マニュアル



QuickTime

Quick English
操作マニュアル

Apple、Appleロゴ、漢字Talkは、アップルコンピュータ社の登録商標です。

Macintosh、QuickTime、QuickTimeロゴは、アップルコンピュータ社の商標です。

はじめに

Quick Englishの目標は、学習者がアメリカでどんな状況におかれても、現地の人と対等に会話できるようにすることです。

通常の英語学習では、文法や構文を理解できても、自由に会話する能力を身に付けることはできませんでした。「文法や構文を理解する」と「自由に会話する」ことは全く別の能力です。

Quick Englishでは、会話を何度も聞き、聞いた会話を何度も発音する練習を効果的に行えます。この会話の反復練習により、大切な会話力が身に付きます。

Quick Englishは一枚のCD-ROMですが、その中にはさまざまな展開を予想した10通りの状況が設定されています。学習者はそれぞれの状況に身を置き、画面と一体になって会話を進めて行くことができます。会話のリスニング、発音はもちろん、文法や単語の確認、テストやゲームなどさまざまな内容が盛り込まれています。これらをフルに活用して、効果的なレッスンに励んでください。

目次

はじめに	3
目次	4
Quick Englishを動かす	6
基本操作	6
ポインタ	6
アイコン	6
クリック	6
ダブルクリック (開く)	6
ドラッグ	6
メニューの選択	7
漢字Talk	7
QuickTime	7
環境の設定	8
Quick Englishの起動と終了	9
Quick Englishの操作	10
レッスンの前に...	10
Quick Englishのレッスン	13
映像ボタンの使いかた	13
発音ボタンの使いかた	14
文法ボタンの使いかた	15
辞書ボタンの使いかた	17
文化ボタンの使いかた	17
和訳ボタンの使いかた	19
メニュー操作	20
ファイルメニューの使いかた	20
用紙設定	20
印刷	20
オプション	21

ビデオメニューの使いかた	22
会話文表示画面	22
基本ストーリー再生	22
分岐ストーリー再生	22
ゲームメニューの使いかた	23
クリアアップ	23
マッチングパズル	23
クロスワード	24
カンガエル	25
練習問題メニューの使いかた	26
パターン1	26
パターン2	27
パターン3	28
パターン4	28
役割練習	29
理解度チェック	29
ヒアリング 単語	30
テストメニューの使いかた	31
Quick Englishの学習方法	33
レッスンの進めかた	33



このマニュアルは、Quick Englishの「日常会話1」をベースに作られています。Quick Englishには、他にも「日常会話2」「ビジネス会話1/2」などがありますが、基本的な操作は同じです。



このマニュアルの画面操作は、基本的な部分を抜粋して説明してあります。各画面のアイコンや機能の説明は、バルーンヘルプの「バルーン表示」を選択して見るすることができます。

Quick Englishを動かす

基本操作

はじめに、Quick Englishを動かすために必要な基本操作について説明します。

Macintoshをはじめて使う方や、マウスの操作に不慣れな方は、この項目を読んでからインストールを始めてください。すでにMacintoshをお使いの方は、この項目は読み飛ばしてもかまいません。

- ポインタ** マウスの動きに合わせて画面上を移動する矢印や手の形を「ポインタ」と呼びます。Quick Englishは、このポインタを画面上で動かして操作します。時間がかかる操作を行ったときには、ポインタが腕時計の形に変わります。
- アイコン** Macintoshでは、ディスクやフォルダ、プログラムなどが小さなシンボルで表示されています。このシンボルを「アイコン」と呼びます。ポインタでアイコンを選択したり移動することにより、プログラムを実行したりコピーできます。
- クリック** マウスのボタンを一度押してすぐに離すことを「クリック」といいます。画面上のボタンやアイコンにポインタを合わせて、これらを選択したり、その機能を実行するときに行います。
- ダブルクリック (開く)** マウスのボタンを続けてすばやく二回押すことを「ダブルクリック」といいます。ダブルクリックは、アイコンやフォルダを開くときに行います。
- ドラッグ** マウスのボタンを押したままマウスを移動させることを「ドラッグ」といいます。選択したアイコンなどがマウスの動きに合わせて移動します。

メニューの選択 画面の上端には「メニューバー」と呼ばれる領域があり、[ファイル]、[ビデオ]…などの「メニュー」が並んでいます。
特定のメニューを選択するときには、メニューバーにあるメニューにポインタを合わせ、マウスのボタンを押します。ボタンを押したままマウスを上下に動かすと、表示された「プルダウン」の中を反転部分が移動します。メニューを反転させてマウスのボタンを離すことにより、その機能を実行できます。
その時々の設定などにより、灰色で薄く表示されているメニューは選択できないメニューです。

漢字Talk 「漢字Talk」はMacintoshのオペレーティング・システム（基本ソフト）です。通常、Macintoshのプログラムはすべて漢字Talkの元で動作します。漢字Talkにはいくつかの種類があり、Quick English V2.0は「漢字Talk 7.1」以上に対応しています。

QuickTime QuickTime（クイックタイム）は、Macintoshの画面上で動画（ビデオ）を動かすためのソフトウェアです。Quick English V2.0を動作させるにはQuickTime Ver.2.0が必要です。

環境の設定

はじめに、Quick Englishが動くようにMacintoshを設定（セット）します。設定方法は、使用しているMacintoshや、オペレーティング・システム（漢字Talk）の種類によって多少異なりますので、ご注意ください。

 すでにシステムフォルダにQuickTime Ver.2.0がインストールされている場合は、「手順2」の操作は必要ありません。

また、他のバージョンのQuickTimeがシステムフォルダにインストールされている場合は、そのQuickTimeをシステムフォルダの外に移動してください。そのままインストールを行うと、すでにあるQuickTimeを消去してしまうことがあります。

1. 各装置の電源を入れ、Quick EnglishのCD-ROMをセットします。
2. CD-ROMのQuickTimeフォルダにあるQuickTime Ver.2.0をシステムフォルダにコピーします。
 - ◆ CD-ROMのQuickTimeフォルダを開き、続いてハードディスクのシステムフォルダの中にある、機能拡張フォルダを開きます。CD-ROMにあるQuickTime \pm (Ver.2.0)を機能拡張フォルダにコピーします。
3. Macintosh本体、またはご使用になる音声入力ユニットのマニュアルを参考に、次の内容を確認します。
 - ◆ マイクが正しく接続されていること
 - ◆ モニタの表示が32,000色以上に設定されていること
 - ◆ 仮想メモリが「切」になっていること
4. [特別]メニューの[再起動]を選択してMacintoshを再起動します。

 Power Macintoshシリーズをご使用の方は、QuickTime \pm (Ver.2.0)とQuickTime \pm Powerplugを、機能拡張フォルダにコピーしてください。

Quick Englishの操作

Quick Englishの起動と終了

Quick Englishの起動と終了を行います。次のように操作します。

1. 各装置の電源を入れ、Quick EnglishのCD-ROMをセットします。
2. CD-ROMのアイコン（Quick English G1）を開き、その中のQuick English G1アイコンを開きます。Quick Englishが起動し起動画面が表示されます。
3. [ファイル]メニューの[終了]を選択すると、Quick Englishが終了します。



Quick English V2.0は、32,000色表示を基本にして設計されています。ご使用のビデオカードにより32,000色以上の表示を行う場合は、アプリケーションをハードディスクにコピーし、使用メモリサイズを3,000KB程度に変更してご使用ください。

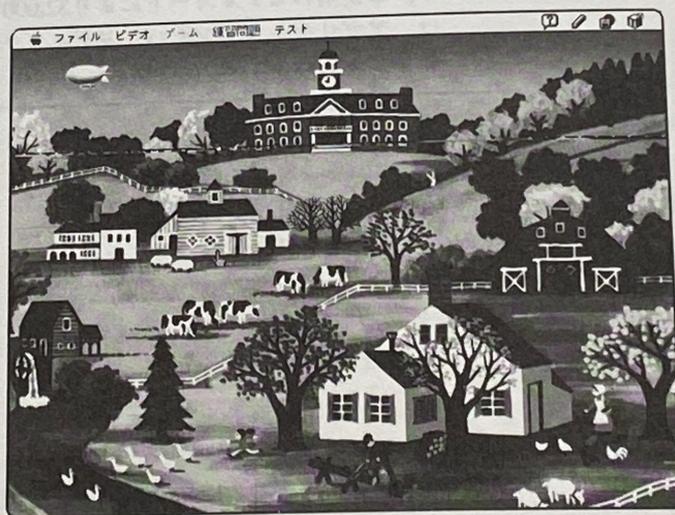
Quick Englishの操作

レッスンの前に...

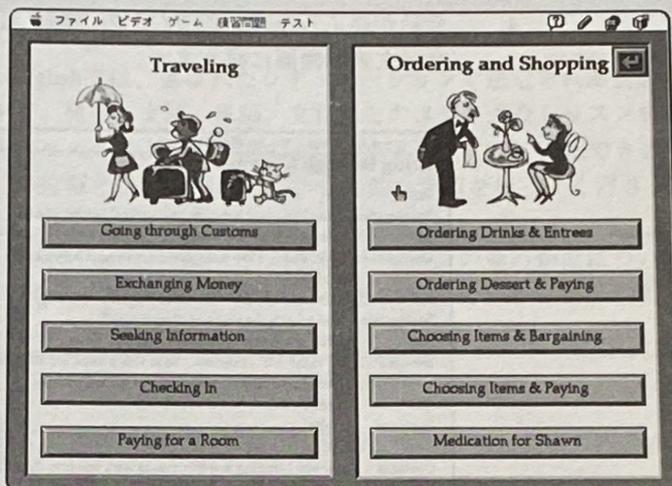
まず、Quick Englishでどんなレッスンができるかを、ひとつおり動かして確かめてみましょう。Quick Englishを終りたいときは、[ファイル]メニューの[終了]を選択すればいつでも終了できます。

1. Quick Englishを起動すると図のような起動画面が表示されます。正面の学校のドアをクリックすると、レッスンが開始します。また、この画面にはさまざまな音が隠されています。牛やアヒルなどをクリックしてみてください。

 この起動画面は、Quick Englishの「日常会話1」のもので、Quick Englishには、他にも「日常会話2」「ビジネス会話1」「ビジネス会話2」などがありますが、基本的な操作は同じです。



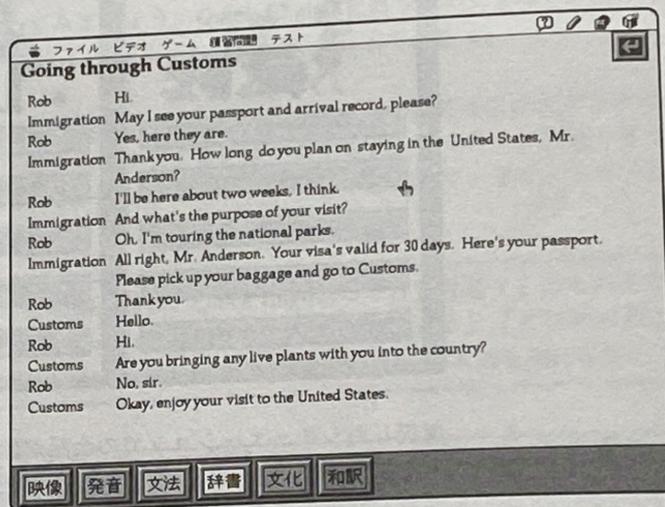
2. レッスンを開始するとシチュエーション（場面）の選択画面が表示されます。
まず、希望するシチュエーションをクリックしてください。



3. 選択したシチュエーションでの会話が始まります。
 ビデオウィンドウの下にある  ボタンをクリックすると、会話を一時停止できます。
 ボタンをクリックすれば、一時停止したところから会話を再開できます。
- ◆ 会話の終了後、もう一度最初から見たい場合は、ビデオウィンドウの下にある  ボタンをクリックします。
 - ◆  ボタンをクリックすると、シチュエーション選択画面に戻ります。



4. 会話が終了した後、画面右上の  ボタンをクリックすると、会話文表示画面に移ります。



ここからは、メニューバーにある各メニューと、画面下端にある6つのボタンによってさまざまなレッスンを行います。また、画面右上の  ボタンをクリックすると、シチュエーションの選択画面に戻ります。

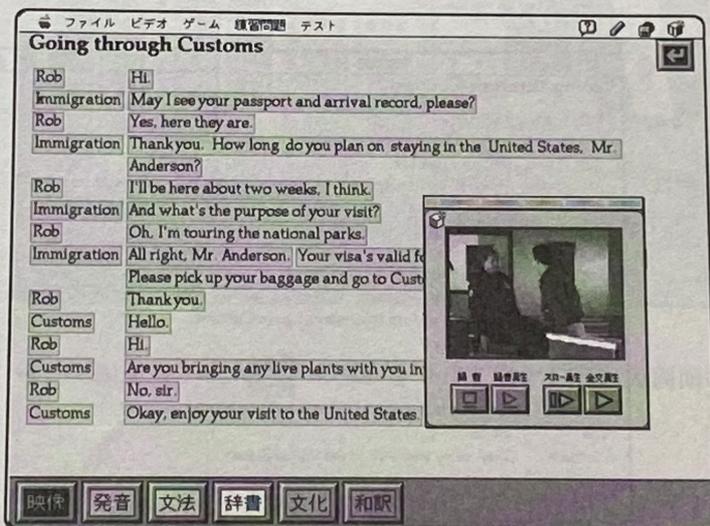
Quick Englishのレッスン

Quick Englishでは、選ばれたシチュエーションで想定される会話の、リスニング、発音、文法、単語、文化などのさまざまなレッスンを行います。各レッスンは、画面下端の6つのボタンによって選択できます。それぞれの役割と目的を確認して、効果的な学習を行ってください。

 Quick Englishの操作とは別に、レッスンの進めかたについては「Quick Englishの学習方法」(P.33)にまとめてあります。必要に応じて参照してください。

映像ボタンの使
いかた

 ボタンをクリックすると、登場人物の名前と会話の内容が水色で囲まれ、右下にビデオウィンドウが表示されます。聞きたい会話をクリックすると、1文ごとに会話が再生できます。

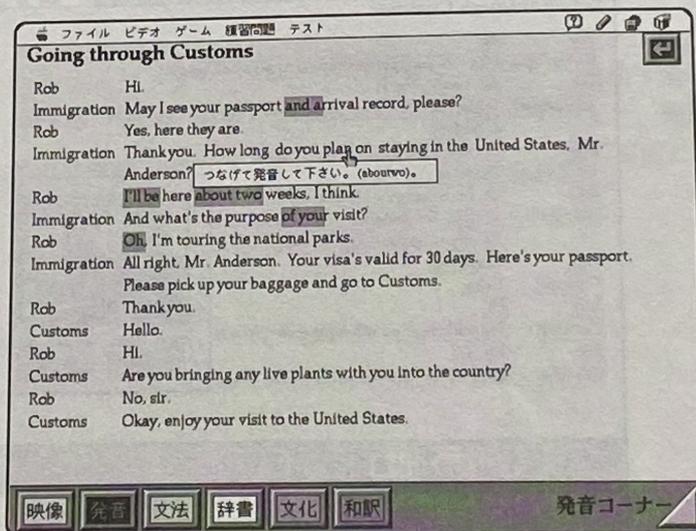


- ◆  ボタンをクリックすると、ゆっくりしたスピードで再生します。
- ◆  ボタンをクリックすると自分の声を録音できます。録音した自分の声を、実際の発音と比べて練習できます。録音した声は自動的に再生されますが、 ボタンを押してもう一度聞くことができます。

- ◆  ボタンをクリックすると、始めから通して会話が再生されます。再生中に途中で止めたいときには  ボタン、一時停止するときには  ボタンを押します。
- ◆ 全文再生で会話を最後まで聞いてから、スロー再生をクリックすると、全文のスロー再生を聞くことができます。
- ◆ 画面右上の  ボタンをクリックするとシチュエーション選択画面に戻ります。
- ◆ ビデオウィンドウの上部をクリックしながらドラッグすると、ビデオ画面を自由に移動することができます。

発音ボタンの
使いかた

 ボタンをクリックすると、会話の中で発音に注意する部分がピンク色で囲まれます。見たい場所をクリックすると、発音に関する説明文が表示されます。



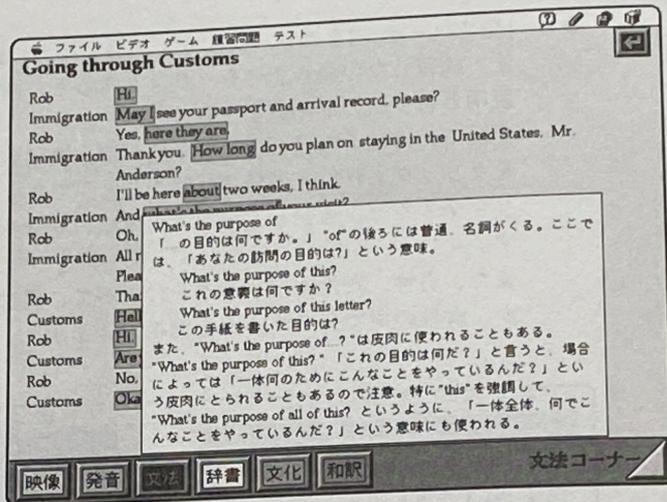
- ◆ [発音コーナー]をクリックすると、発音練習の画面が表示されます。練習したい発音記号をクリックすると、画面右に発音方法の説明と舌や口の形が表示されます。画面下には、その発音を含む単語の例が表示されます。単語の例をクリックすればその発音を聞くことができます。[Hear All]をクリックすると、連続してすべての単語の発音を聞くことができます。また、男性、女性を示すボタンによって、男性の声で発音するか、女性の声で発音するかを選択できます。



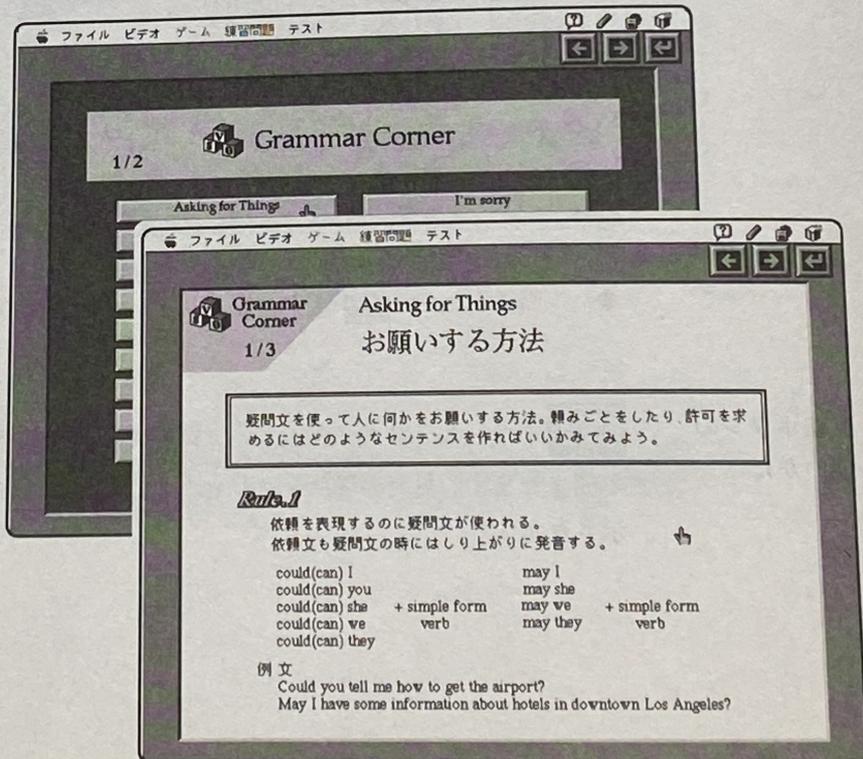
- ◆ 画面右上の  ボタンをクリックすると元の画面に戻ります。

文法ボタンの
使いかた

文法 ボタンをクリックすると、会話の中で文法に注意する部分が緑色で囲まれます。見たい場所をクリックすると、文法に関する説明文が表示されます。



- ◆ [文法コーナー]をクリックすると、文法コーナーのメニュー画面が表示されます。
学習したい項目をクリックすると、詳しい説明が表示されます。



説明が複数ページある場合は、画面右上に   ボタンが表示されます。画面左上の「1/5」のような表示は、「全部で5ページの中の1ページ目」を表します。

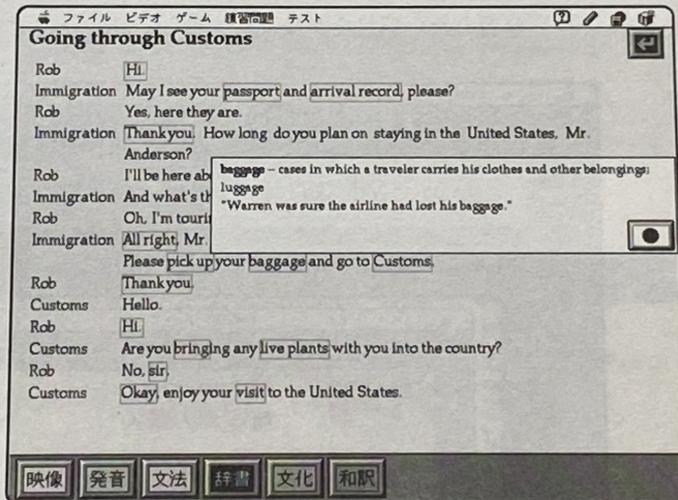
 ボタンをクリックすると前ページ、 ボタンをクリックすると次ページが表示されます。

- ◆ 画面右上の  ボタンをクリックすると1つ前の画面に戻ります。

辞書ボタンの
使いかた

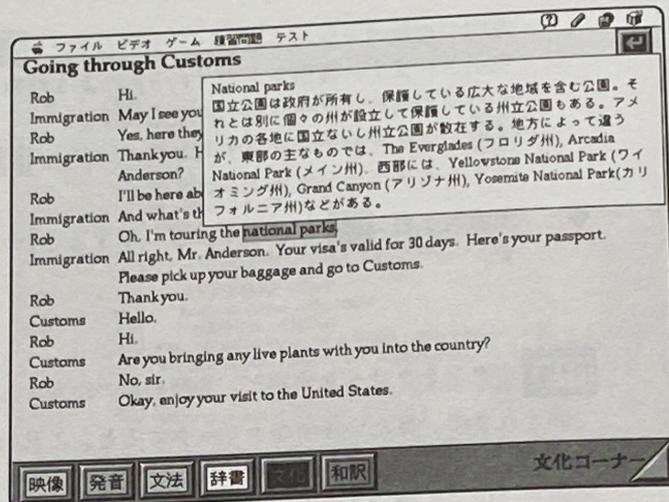
 ボタンをクリックすると、会話中の注意する単語や熟語が黄色で囲まれます。見たい場所をクリックすると、これらの説明文が表示されます。

説明文の中に  のボタンが表示されたときは、クリックすると日本語の説明が表示されます。

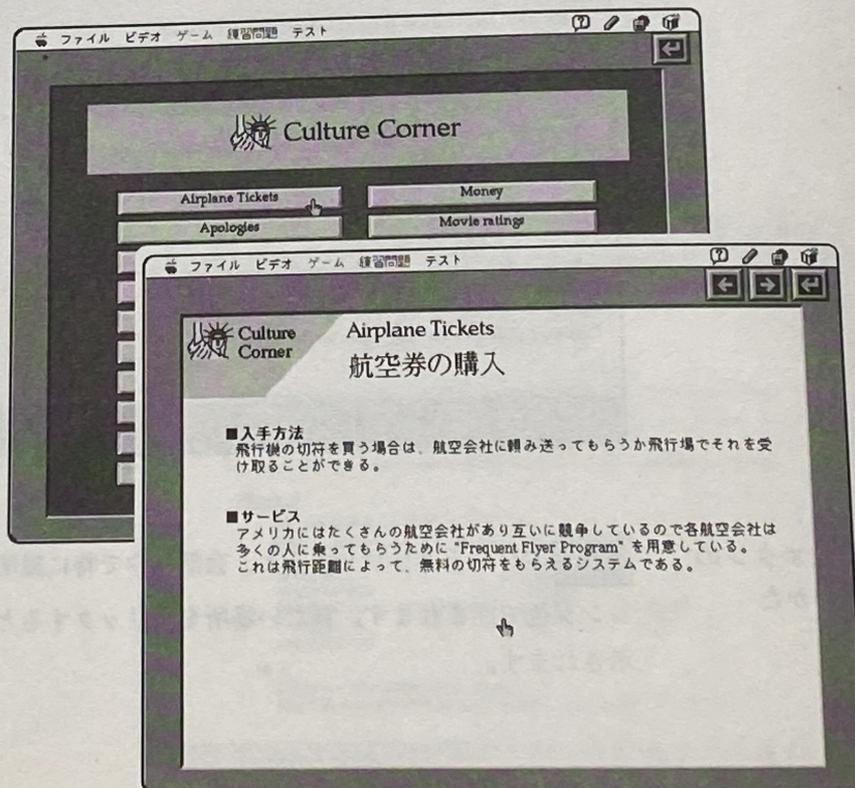


文化ボタンの
使いかた

 ボタンをクリックすると、会話の中で特に説明が必要な部分がオレンジ色で囲まれます。見たい場所をクリックすると、詳しい説明が表示されます。



- ◆ [文化コーナー]をクリックすると、文化や習慣の違いを学習する画面が表示されます。
学習したい項目をクリックすると、詳しい説明が表示されます。



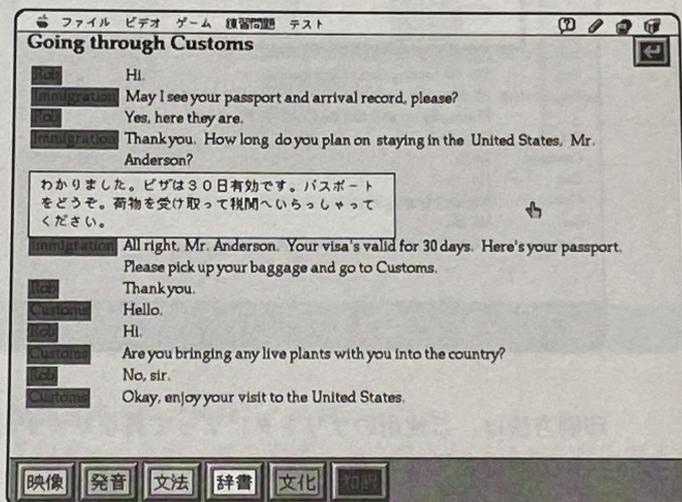
説明が複数ページある場合は、画面右上に   ボタンが表示されます。

 ボタンをクリックすると前ページ、 ボタンをクリックすると次ページが表示されます。

- ◆ 画面右上の  ボタンをクリックすると、1つ前の画面に戻ります。

和訳ボタンの
使いかた

 ボタンをクリックすると、会話中の名前部分が赤色で囲まれます。見たい場所をクリックすると、和訳文が表示されます。



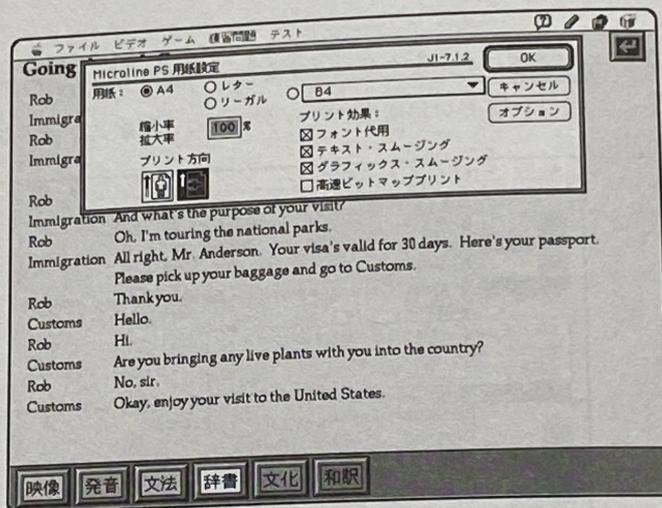
- ◆ 画面右上の  ボタンをクリックするとシチュエーション選択画面に戻ります。

メニュー操作

ファイルメニューの使いかた

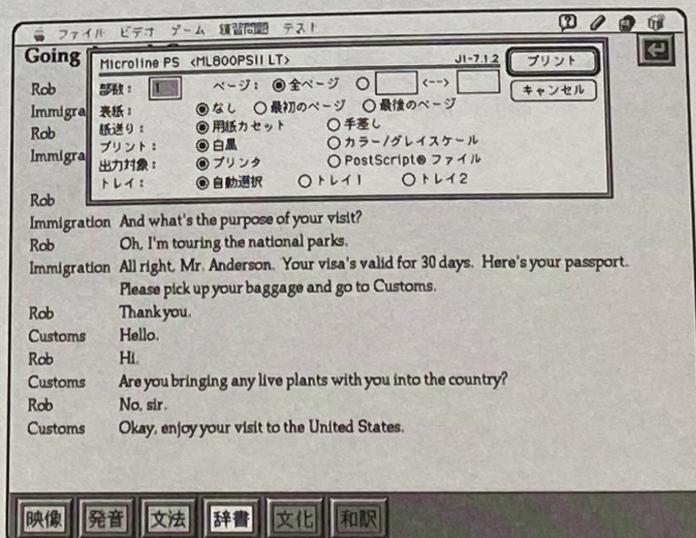
用紙設定

Quick English Ver2.0では、会話文表示画面の印刷をすることができます。画面に表示されたイメージをそのまま印刷しますので、用紙設定画面で、用紙を“A4横”に設定してください。



印刷

印刷方法は、ご使用のプリンタによって異なりますので、プリンタのマニュアルを参照してください。

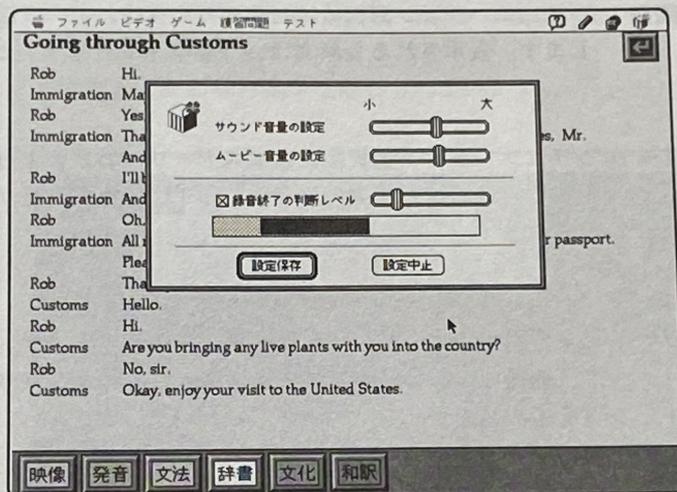


オプション

Quick Englishが再生する映像や、音声の音量、録音の自動終了に関する設定を行います。

効果音や、映像の音量については、それぞれサウンド音量の設定、ムービー音量の設定で調節します。

スライダーを右方向に動かすと音が大きくなり、左に動かすと小さくなります。



●録音終了時の判断レベルについて

このチェックボックスをチェックすると、マイクからの入力が開始されます。

下に表示されているレベルメータを見て、あなたが話しているときにレベルメータが黒に、話していない時に白の表示になるように、スライダーで調節してください。



ご使用の機種によっては、録音レベルの調節時にスピーカーからの音が再生されなくなります。再度、録音音量の設定を行う場合には、チェックボックスをクリックして、録音レベル調整をOFFにしてください。

すべての設定が終了した後、設定を保存する場合には、**設定保存** ボタンを、保存したくない場合には、**設定中止** ボタンをクリックしてください。

ビデオメニューの使いかた

シチュエーション選択画面で[ビデオ]メニューを選択すると、会話のビデオ再生の方法を変えることができます。目的に合った再生方法を選択してください。

会話文表示画面

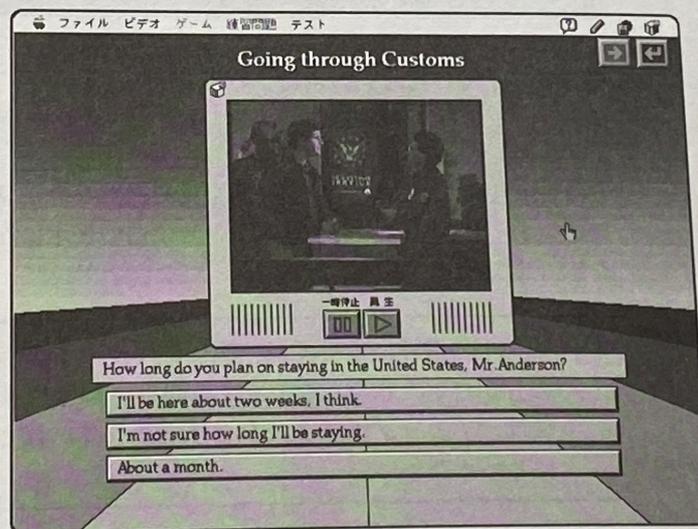
シチュエーション選択後にビデオ再生を行わず、直接会話の内容を表示します。表示される会話文は、「基本ストーリー」となります。

基本ストーリー再生

シチュエーション選択後に基本ストーリーのビデオ再生を行います。会話の内容はビデオ再生の終了後に、 ボタンをクリックすると、表示されます。

分岐ストーリー再生

ビデオ再生中に会話の流れを変えることができます。再生が一時停止して、何通りかの会話を選択できます。好みの文をクリックして会話の内容を選択します。



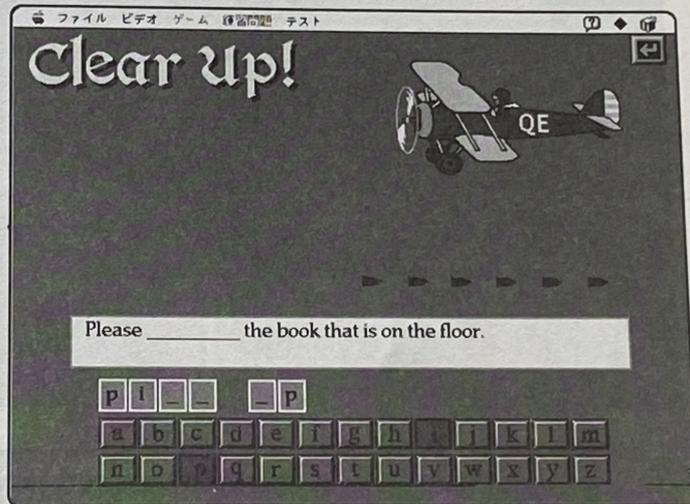
ゲームメニューの使いかた

4種類のゲームにより、楽しみながら英語を学びます。

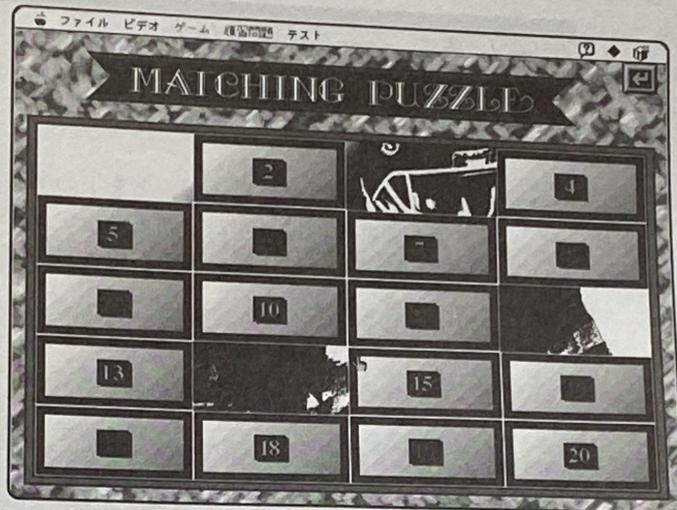
クリアアップ

問題文が表示され、空白部分に入る言葉を下のアルファベットをクリックして選びます。答えには、四角で囲まれたアンダーバーと同じ数のアルファベットを使います。複数の単語から成る言葉の場合は、単語間の1文字は空白のままです。

6回間違えると飛行機が墜落してしまいます。

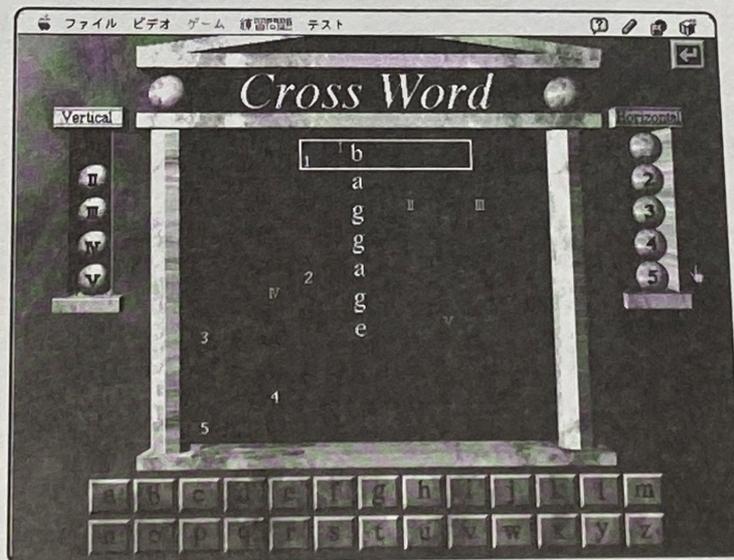


マッチングパズル トランプの神経衰弱と同じ要領で、2つのボックスを続けてクリックします。互いの内容に関係があればボックスが消えます。不正解の場合はボックスはそのままです。すべてのボックスが消えれば終了です。



クロスワード

単語の発音を聞いて、そのスペルを綴っていくゲームです。左右にある、数字の書かれた球体をクリックすると、単語が発音されます。そのスペルを下のアルファベットから選び、順番にクリックしていきます。すでにアルファベットが中央のボードにある場合は、とばしてクリックしてください。左側のローマ数字の球体は縦のキー、右側の球体は横のキーを出題します。

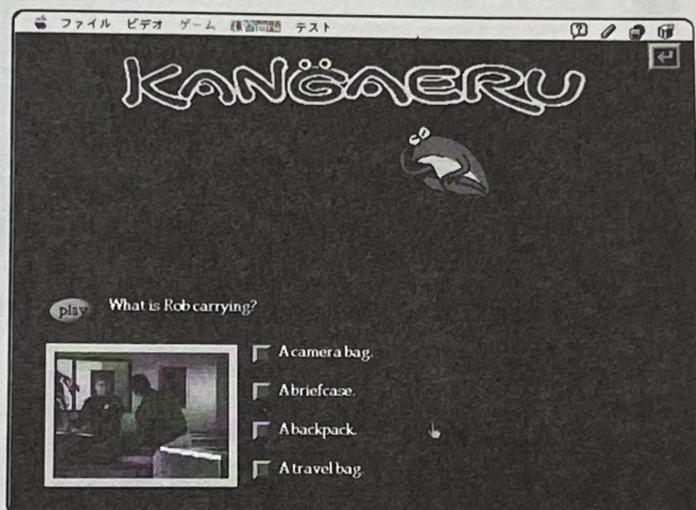


カンガエル

このゲームには2つのステージがあります。最初のステージは、ビデオ会話に関する選択問題です。ビデオが流れた後、質問を読んで答えを選択してください。次のステージでは、単語を並べて文章を組み立てるゲームになっています。

始めのステージで4回正解すると、次のステージに進むことができ、さらに8回正解すると、カンガエルを卒業することができます。

●ステージ1



●ステージ2



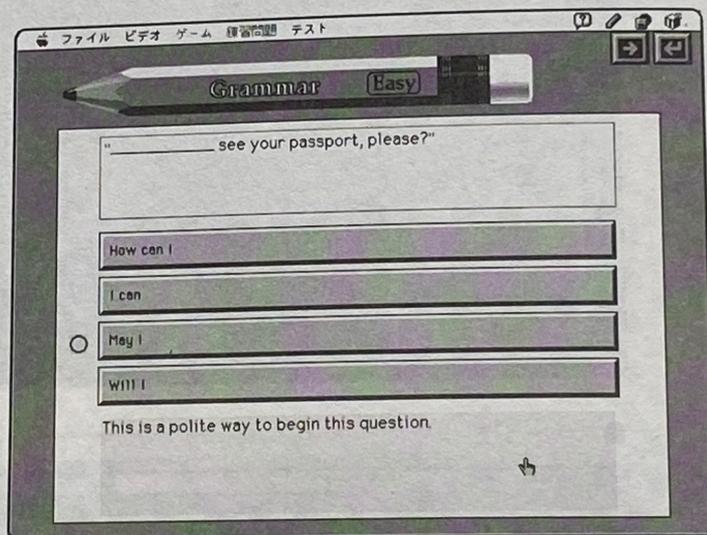
練習問題メニューの使いかた

文法、辞書、文化、役割練習（ロールプレイ）、理解度チェック、ヒアリング単語の6つの練習問題があります。文法、辞書、文化の問題では、まず、Easy（簡単）かHard（むずかしい）を選択すると、毎回10問がランダムに出題されます。解答後に○マークが出れば正解、×マークは不正解です。

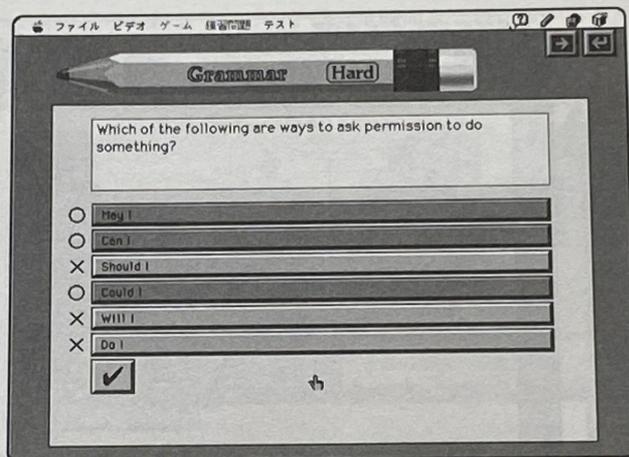
出題形式には、次の4つのパターンがあります。

パターン1

問題の空白部分に入る単語や熟語を選んだり、問題に対する答えを選んでクリックします。



パターン2 問題の下に マークがある場合は、正しい答えが複数あります。正しいと思うものをすべて選んでクリックします。

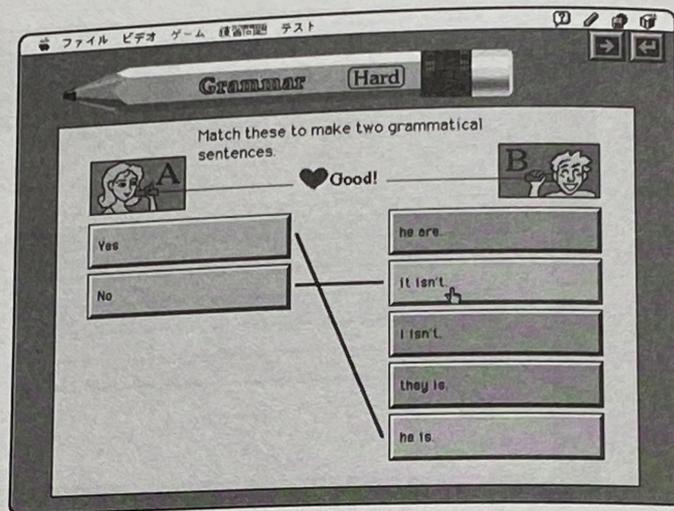


正解に○、不正解に×が表示されます。この表示が全部○であれば、あなたの解答はすべて正しかったことになります。

解答の後に解答部分をクリックすると、その解説を見ることができます。

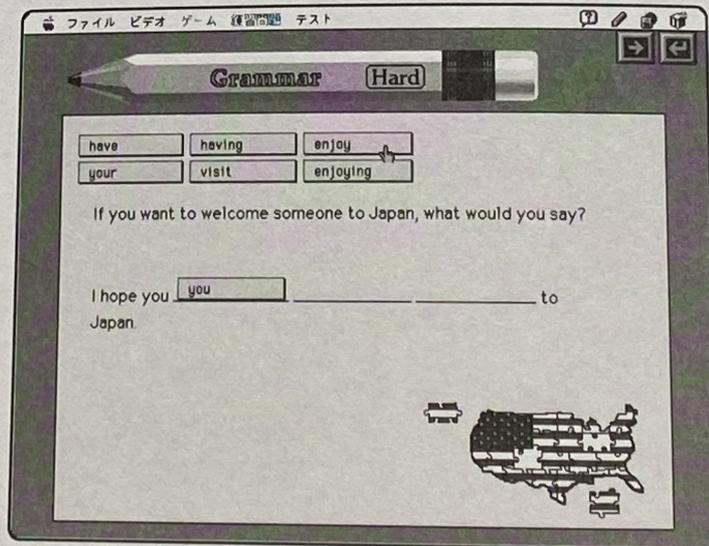
パターン3

左グループと右グループから関係のあるものをひとつずつ選んでクリックします。正解の場合は線で結ばれます。



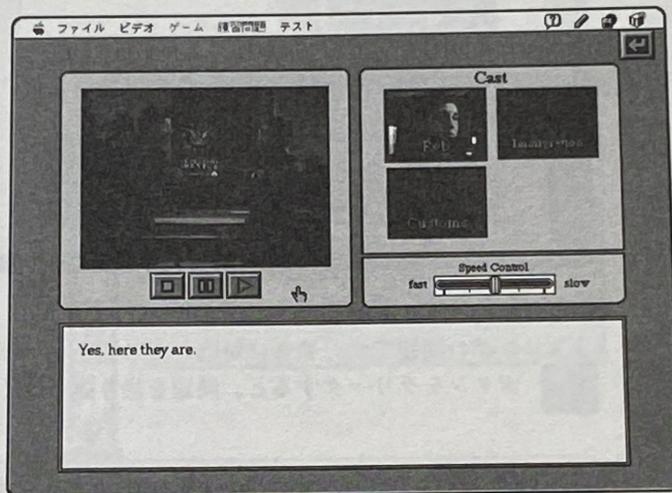
パターン4

語句を文章にあてはめる問題です。ブルーで囲まれた単語をドラッグして、正しい位置に置きます。不正解の場合はやりなおしです。正解するまで何度でもできます。



役割練習

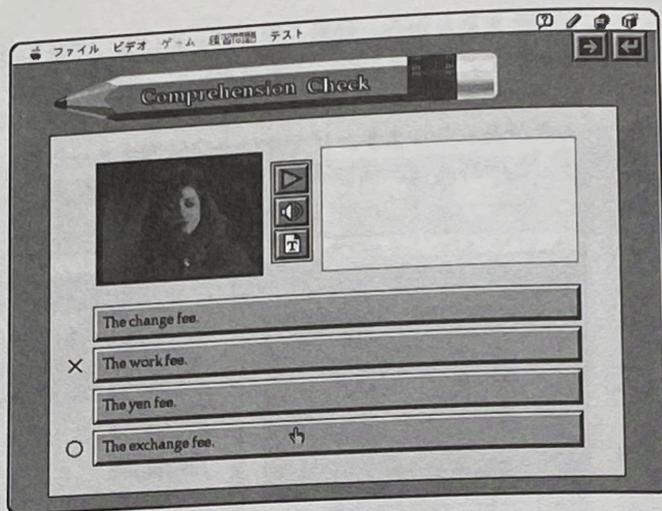
ビデオを見ながら、登場人物のひとりになって発音の練習ができます。Castの中から練習したい人を選択して、▶ ボタンをクリックすると会話が始まります。自分の発音するところでビデオが止まり、下にその文章が表示されます。ビデオは一定時間止まった後、再スタートしますが、この時間は、画面の「Speed Control」で調節できます。



理解度チェック

まず、ビデオの1シーンが流れます。その後の質問を聞いて、答えを選んでいく練習問題です。

もう一度ビデオを見たい時は ▶ ボタン、質問を聞きたい時は 🔊 ボタン、質問を文字で見たい場合は 📄 ボタンを押してください。

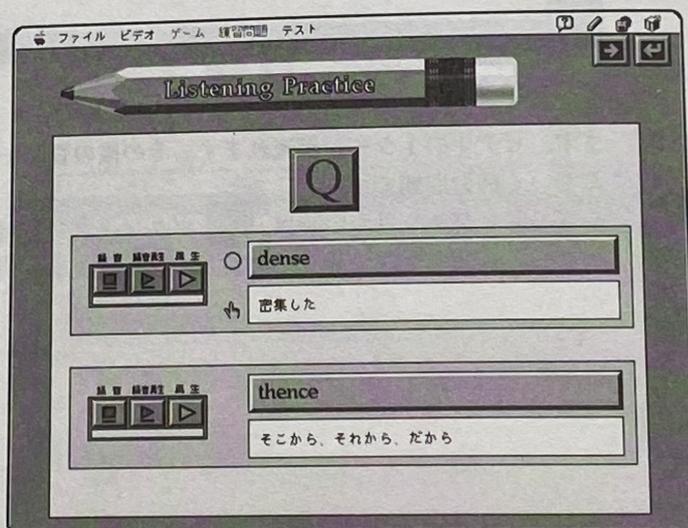


ヒアリング
単語

リスニングの問題です。発音に対応した単語をクリックします。中央の



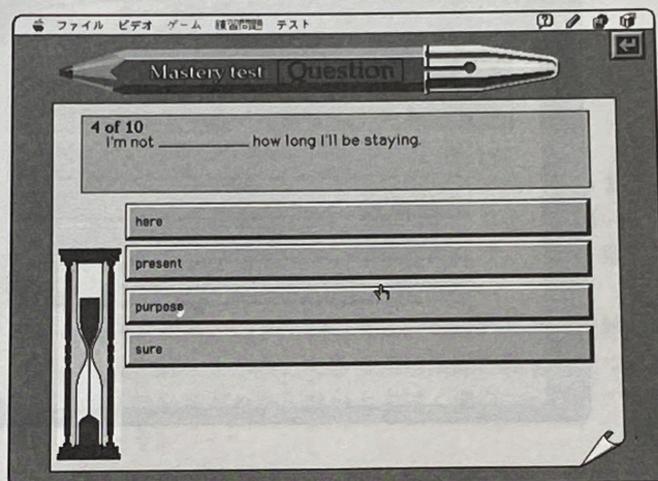
ボタンをクリックすると、問題を繰り返し聞くことができます。



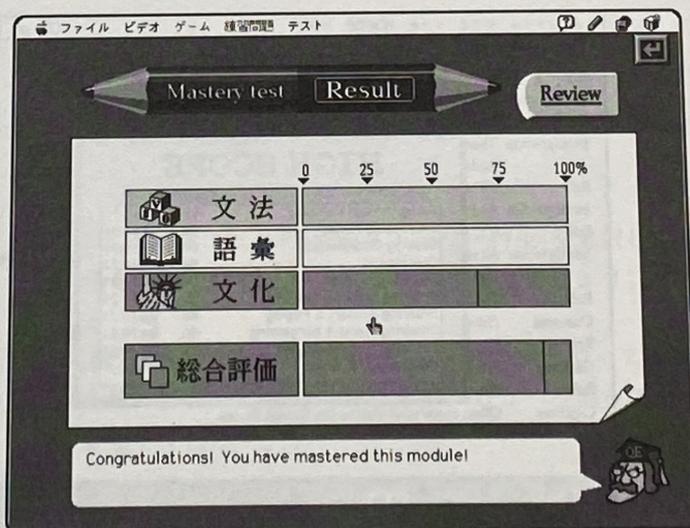
解答の後に発音練習ができます。  ボタンをクリックすると自分の声を録音できます。録音した自分の声を、実際の発音と比べて練習できます。録音した声は自動的に再生されますが、  ボタンを押してもう一度聞くことができます。

テストメニューの使いかた

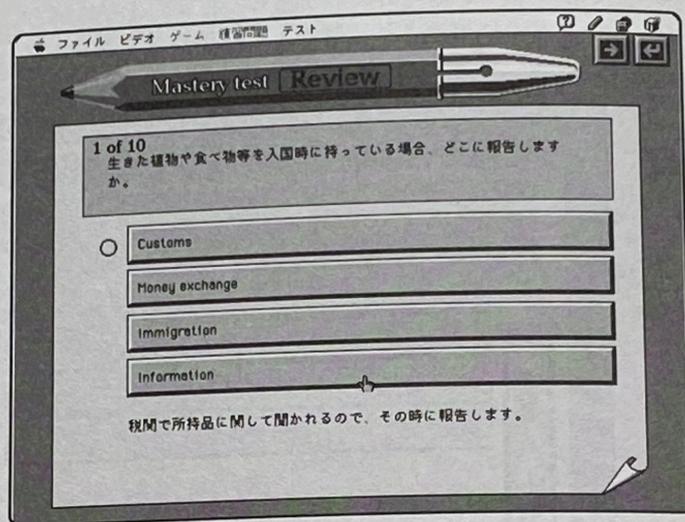
そのシチュエーションで使われた語句や文法、文化に関する総合的なテストを行います。Easy（簡単）、Hard（むずかしい）のそれぞれに時間制限があり、砂時計の砂が落ちてしまうまでに解答します。毎回10問がランダムに出題され、解答後に結果が表示されます。



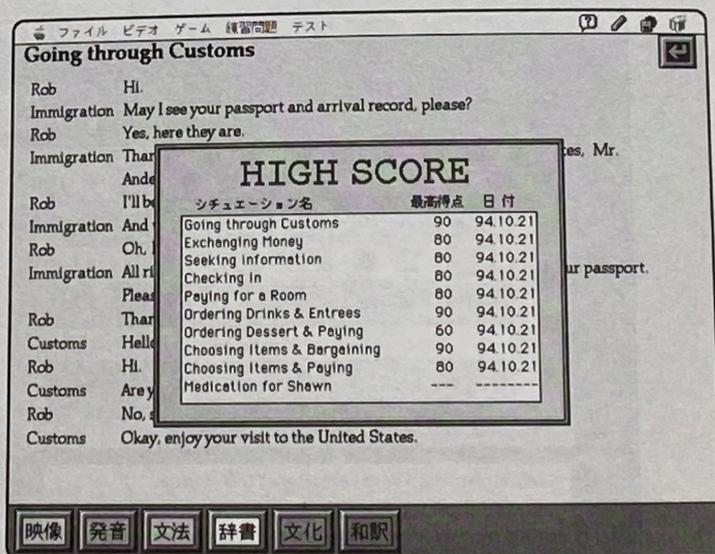
良い結果が出ればそのシチュエーションを卒業できます。結果が悪かったらもう一度レッスンに戻ってやり直してください。



右上の[Review]をクリックすると、1問ずつ答え合わせができます。
 [Next] ボタンをクリックすると次の問題、[Back] ボタンでReviewを終了します。



[テスト]メニューのハイスコアを選択すると、各シチュエーション毎の最高得点を確認することができます。ハイスコアの表示を終了するときは、ハイスコア表示ウィンドウ内をクリックしてください。



Quick Englishの学習方法

レッスンの進めかた

ここでは、Quick Englishの基本的なレッスンの進めかたを紹介します。ここに紹介する方法は一つの例ですので、実際にどのようにレッスンを進めるかはあなたの自由です。自分に合ったレッスン方法を見つけて、効果的な学習を行ってください。

1. シチュエーションを選択してビデオを再生します。
できれば10回以上、繰り返し会話を聞いてください。このとき、文字はまだ見ないようにしましょう。
2. 映像ボタンを使って、会話を区切って聞いてみましょう。早すぎて聞き取れない部分は、ゆっくり再生して聞いてみます。どうしても聞き取れない場所があれば、文字を見て確認します。
3. 1文ずつ自分の声を録音して、実際の発音と比較します。発音の注意を読みながら、できるだけ実際の発音に近づけてください。個々の発音がわからないときは、発音コーナーでコツをつかみましょう。
4. 文章の意味をまず自分で考え、わからないときは辞書ボタンや和訳ボタンを使って確認します。知らなかった単語を暗記するように心がけましょう。
5. 文法ボタンを使って、文法を確認しましょう。
6. 文化ボタンを使って、会話の背景となっている知識を広げましょう。
7. [ビデオ]メニューの[分岐ストーリー再生]を選択して別の展開の会話を学習し、幅広い表現をマスターしましょう。
8. [練習問題]メニューを使って、練習問題をやってみましょう。あまり答えられないようならば、もう一度戻ってレッスンをやり直してください。

9. [テスト]メニューを使って、そのシチュエーションの総合的な習熟度を測ります。納得のいく点数が取れなければ、レッスンをやり直して再度チャレンジしてください。
10. レッスンで疲れたら[ゲーム]メニューを使って気分転換をしましょう。遊びながら単語のスペルや意味が身に付きます。

な習
をや
しま

Quick English 操作マニュアル

1998年6月 第1版発行

© 株式会社 エス・エス・エス

〒141 東京都品川区西五反田3-21-4

TEL (03) 3482-4211

TEL (03) 3482-4211

Quick English 操作マニュアル

1995年6月 第4版発行

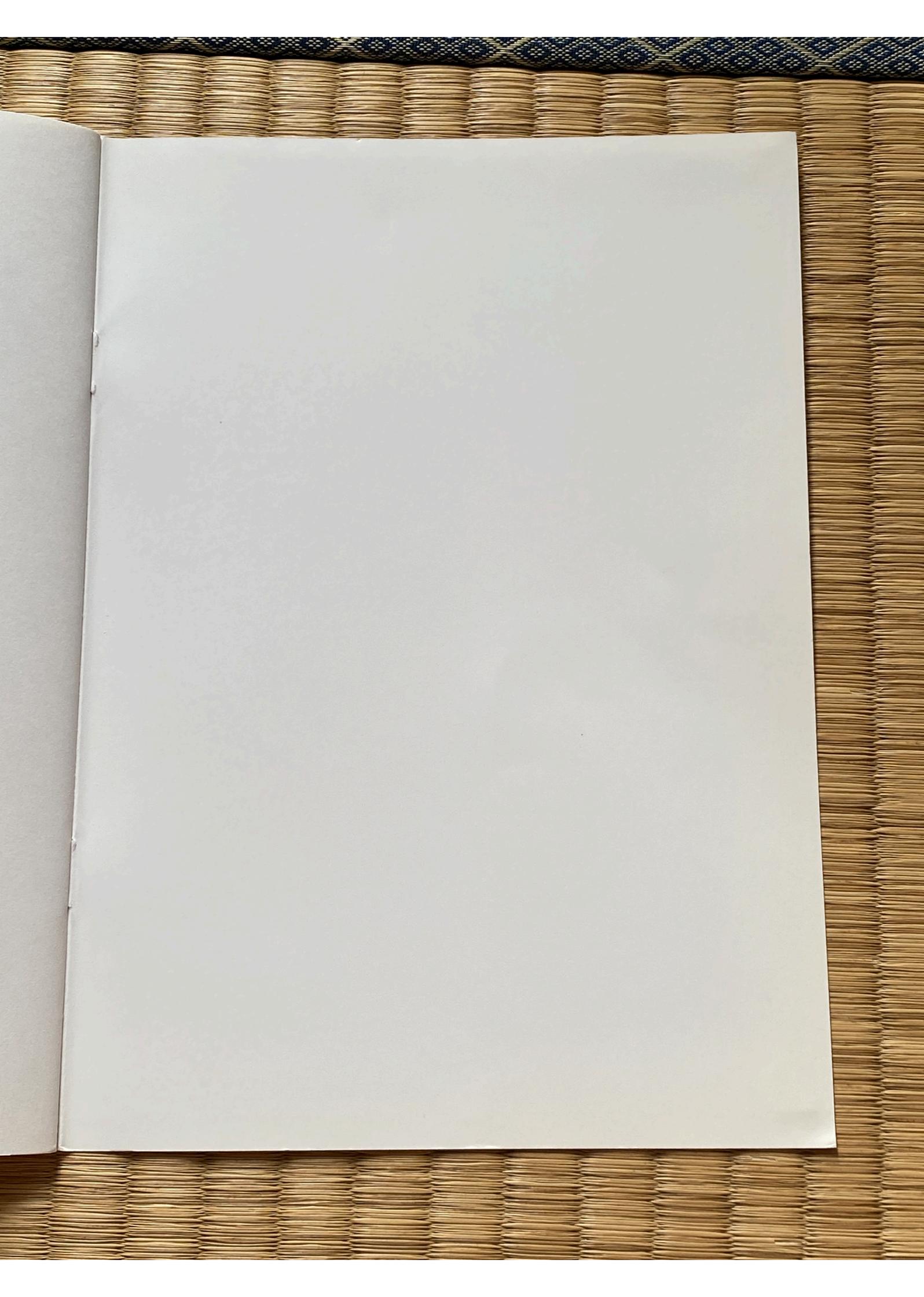
© アイ・エヌ・エス株式会社

発行者 杉山 光

発行所 アイ・エヌ・エス株式会社

〒141 東京都品川区西五反田 2-24-4 WEST HILL 6F

TEL (03) 3495-4511





アイ・エヌ・エス 株式会社

〒141 東京都品川区西五反田2-24-4
TEL 03-5434-5241 FAX 03-5434-5495

ユーザー登録カード (控)

製品名 Quick English ビジネス会話2		ユーザー登録番号 PB22108319	
ご使用の機種		Version No. V 2.0	
お買上店名 TEL. - -		お買上日 年 月 日	
会 社 (会社でご購入の場合)			
会社名 (フリガナ)			
個 人 (個人でご購入の場合)			
お名前 (フリガナ)			年齢 歳

☆ 本書はユーザー登録カードの控として、本製品に対するサポート、情報提供等のための保証書の役割も果たします。状況により本書 (控) の提示をお願いする場合がございますので、大切に保管しておいて下さい。



アイ・エヌ・エス 株式会社

〒141 東京都品川区西五反田2-24-4
ユーザーサポート TEL03-5434-5241

ユーザー登録カード

製品名 Quick English ビジネス会話2		ユーザー登録番号 PB22108319	
ご使用の機種		Version No. V 2.0	
お買上店名 TEL. - -		お買上日 年 月 日	
会 社 (会社でご購入の場合)			
会社名 (フリガナ)			
部課名	役職名	担当者名 (必ずご記入下さい)	
ご住所 (フリガナ) 〒			
TEL. - -		内線	
FAX. - -			
個 人 (個人でご購入の場合)			
お名前 (フリガナ)			年齢 歳
ご住所 (フリガナ) 〒			
		TEL. - -	
勤務先名 (フリガナ)			
		TEL. - -	